

中学生

12月の作文課題

課題①～④から自由に選んで作文を書きましょう。(400字以内)

★今月のねらい★

◆ 師走のすごしかた

◆ 地名と氏名について考える



作文の締め切り日は、
12月
__日です!

締め切りを過ぎても添削はできますから、決してあきらめずに提出してくださいね。

日本作文指導センター発行 (2012)

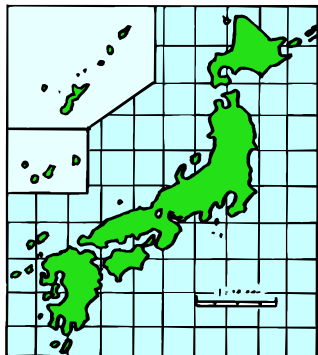
① 「風邪」

十二月は、「師走しわす」とも言います。「師と呼ばれる偉い人でも、走り回るくらい忙しい月。」という意味です。その忙しい最中、頭痛に寒気、鼻もぐしやぐしやして、なんとなく今夜あたり熱が出そうな嫌な予感がする。とはありませんか。その予感的中して風邪をひいてしまったら、あなたはどんな手当てをしますか。病院に行く前に、何か病状が進まないように工夫していると思います。昔からある民間療法を知っていたら、書いてみましょう。



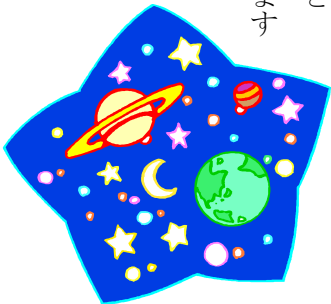
③ 「地名と氏名」

何も考えずにスラスラと出てくるのは、自分の名前や住所でしょう。日本の姓の多くは、地名に由来しているそうです。姓に多い都道府県名は、山口、石川、宮崎、千葉の順だそうです。東京さん、京都さんは、あまり聞いたことがありません。自分の姓や知人の姓で、地名からつけられたと思える名字を考えてください。それは得ですか。損ですか。



② 「宇宙」

宇宙飛行士の星出さんは、宇宙でいろいろな体験や実験をして、地球に通信を送ってくれています。すでに船外活動も、二回実行したようです。彼の言葉によれば宇宙はゴミだらけだそうです、二万個くらい浮遊しているとのこと。打ち上げに失敗したロケットが分解して、破片が漂っているのです。去年はモロッコに隕石いんせきが落ち、火星から飛んで来たと認定されました。危険があります。みなさんは宇宙へ行ってみたいですか。



④ 高校受験用

アメリカシカゴ大学の研究チームが、試験の直前に不安な気持ちを書き留めるだけで重圧に負けず本来の実力が発揮できることを発表しました。(昨年一月)「試験前の作文には、過去のつらい体験を文章にして心の傷をいやす心理療法と似た効果がある」と実験研究データを発表しています。そこで今回は、試験前の不安な気持ちを作文にしてください。題は自由です。

(四〇〇字)